

# 所属会派、常任委員会構成決まる 議長・副議長選は臨時議会で



## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝Tel52-1093  
日本共産党米原市会議員  
藤田正雄Tel55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

会派名	議員氏名 (◎は会派代表)	所属常任委員会	会派名	議員氏名 (◎は会派代表)	所属常任委員会
天翔クラブ	須藤正明	総務産建	政策研究会マイバラ	◎山本克巳	民生教育
同上	山口敬二	民生教育	同上	吉田周一郎	総務産建
同上	山本泰裕	民生教育	日本共産党米原市議団	◎藤田正雄	総務産建
同上	鹿取和幸	民生教育	同上	山脇正孝	民生教育
同上	矢野邦昭	総務産建	無会派	川嶋眞一	総務産建
同上	◎鏑田 明	総務産建	同上	藤本敦子	民生教育
政策研究会マイバラ	川北勝平	民生教育	同上	振角大祐	民生教育
同上	川部 亮	総務産建	無会派（公明党）	細野正行	総務産建

### 議長副議長選の所信表明

7日の臨時議会での議長・副議長の所信表明（立候補の申し出について議長候補は山本克巳氏（政策研究会マイバラ）副議長候補に山脇正孝氏（日本共産党米原市議団）のみでした。議会の紳士協定で所信表明者に投票することとしています。

### 会派構成と所属常任委員会

### 当選に異議申立て

今回の市議選をめぐる、当選無効の申立てがされた。中日新聞Webでは11月24日の報道で次のように報道しています。「19日投票の滋賀県米原市議選で初当選した男性について、市内で居住実態がないとして、当選無効を求める異議を現職市議らが申し出て、市選管が受理していたことが複

11月5日の会派代表者会議で、会派ごとの所属常任委員会（仮）が確認されました。ただ議長選挙、副議長選挙が11月7日開催の臨時議会で選出されることになり、そのことで所属常任委員会等が変動する可能性があり仮設定です。また議長・副議長選挙は立候補制（所信表明制度）をとっており、5日に締め切られています。

数の市民の話で分かった。公職選挙法では、自治体の議会議員になるには、その自治体に3カ月以上住んでいる必要がある。」その議員は住民票は3か月前に米原市に移されているようですが、居住実態が無いとのこと。他の自治体議員選挙でもこのような事例が多く出ています。住民実態をめぐる判例では（ア）平日および休日の生活（夕食を誰とどこで食べる）が多いかということを含む（イ）生活基盤の整備状況、すなわち電気、ガス、水道、インターネット等の利用契約と使用料（ウ）住所地にある家電製品（洗濯を行っていたかどうか）家具および衣類等の荷物類（エ）住民票の移動や運転免許証の住所の移動、郵便局への転居届等（オ）新聞の契約、ATMの利用履歴や地域住民と会ったこと等があるか、など問われるとしています。

また2020年6月3日の公職選挙法の一部改正で地方議員立候補時の宣誓書に「住所要件を満たす」とことが追加され、虚偽の宣誓を行った者は虚偽宣誓罪の適用対象となるほか、刑が確定した場合5年間公権が停止されます。

選挙管理委員会、選挙区内の住民から「当選の効力に関する異議の申出」があった場合には、審理のうえ決定を下します。これに不服の場合には両者は県選管に、当選の効力に関する審査の申し立てができます。さらに、県選管の採決に不服の場合には、高等裁判所に提訴し、更に最高裁判所に上告することもできます。